

Ⅲ. 受験資格について

※受験資格を満たしていない場合、受験することができませんので、出願する入試経路をよくご確認の上、ご不明な点がある場合は、大学院事務部までお問い合わせください。

※海外から出願の方は、日本への入国に際しての手続きはご本人で行っていただきますのでご注意ください。

《 修 士 課 程 》

1. 一般入試

次の1)～8)のいずれかに該当する者

1)	大学を卒業した者および2013年3月末までに大学卒業見込みの者
2)	大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2013年3月末までに学士の学位を授与される見込みの者
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2013年3月末までに修了見込みの者
4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2013年3月末までに修了見込みの者
5)	文部科学大臣の指定した者 ※専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了する場合は2013年3月末までに修了見込みも含む
6)	大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
7)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 ※10、11ページを参照してください。
8)	その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※2)、3)、4)、5)、6)、8)の資格で受験希望の方は、出願期間前に大学院事務部にて受験資格を確認してください。

2. 外国人入試

【専攻】国際日本学インスティテュート・国際文化・経済学・政治学・国際政治学・社会学・経営学
日本国以外の国籍を有し、次の1)～4)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における15年以上の課程を修了した者（学士の学位を有する者）、または2013年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
2)	日本の大学で学士の学位を授与され、外国に居住する者
3)	文部科学大臣の指定した者
4)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 ※10、11ページを参照してください。

【専攻】日本文学

日本国以外の国籍を有し、次の1)～3)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における15年以上の課程を修了した者（学士の学位を有する者）、または2013年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者 ただし、日本の4年制大学を卒業した者（2013年3月卒業見込みの者含む）であっても、日本での滞在期間が通算6年以下である場合には受験を認める
2)	文部科学大臣の指定した者
3)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 ※10、11ページを参照してください。

3. 社会人入試

2013年4月1日現在、原則として25歳以上の者で、次の1)～3)のいずれかに該当し、かつ、4)に記した出願先の研究科・専攻が定める条件を満たす者

1)	大学を卒業した者（ただし、国際日本学インスティテュート、経済学研究科、経営学研究科、公共政策研究科では、2013年3月末までに卒業見込みの者も可とする）	
2)	文部科学大臣の指定した者	
3)	本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（ただし、この者については、個別の入学資格審査を課す場合がある）	※10、11ページを参照してください。
4)	<p>次の研究科・専攻については、以下の条件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人文科学研究科・・・1年以上の職務経験がある場合は25歳未満でも可 ◆国際文化研究科・・・職務経験が3年以上ある者 ◆社会学研究科・・・大学を卒業して3年以上経つ者か、または職務経験が3年以上ある者 ◆経営学研究科 <ul style="list-style-type: none"> イ) 国際経営コース、人材・組織マネジメントコース、アカウンティング・ファイナンスコース …原則として職務経験が3年以上ある者、この場合25歳未満でも可 ロ) 企業家養成コース、マーケティングコース …職務経験を問わず、25歳未満でも可 ◆公共政策研究科・・・職務経験が3年以上ある者 	

※キャリアデザイン学研究科については、社会人入試がないため一般入試にて社会人の方を受け入れています。

《 博士後期課程 》

1. 一般入試

次の1)～6)のいずれかに該当する者

1)	修士の学位を有する者および2013年3月末までに修士の学位を授与される見込みの者	
2)	外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者および2013年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者	
3)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士に相当する学位を得た者および2013年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者	
4)	文部科学大臣の指定した者	
5)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者	※10、11ページを参照してください。
6)	その他本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者	

※6)の資格で受験希望の方は、出願期間前に大学院事務部にて受験資格を確認してください。

2. 外国人入試

日本国以外の国籍を有し、次の1)～4)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における17年以上の課程を修了した者（修士の学位を有する者）、または2013年3月末までに修了見込み（修士の学位を授与される見込み）の者	
2)	日本の大学で修士の学位を授与され、外国に居住する者	
3)	文部科学大臣の指定した者	
4)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者	※10、11ページを参照してください。

3. 社会人入試

2013年4月1日現在、原則として27歳以上の者で、次の1)～5)のいずれかに該当し、かつ、6)に記した出願先の研究科・専攻が定める条件を満たす者

1)	2013年3月末までに修士課程修了見込みの者
2)	修士の学位を有する者
3)	外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者
4)	大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
5)	本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（ただし、この者については、個別の入学資格審査を課す場合がある）
6)	次の研究科・専攻については、以下の条件を満たす者 ◆国際文化研究科・・・職務経験を有すること ◆経営学研究科・・・出願時専攻職者であること ◆公共政策研究科・・・職務経験を有すること

※10、11ページを参照してください。

※4)の資格で受験希望の方は、出願期間前に大学院事務部にて受験資格を確認してください。

《 研 修 生 》

【専攻】 哲学・日本文学・英文学・史学・地理学・心理学・国際日本学インスティテュート・国際文化経済学・法律学・社会学・経営学

次の1)～5)のいずれかに該当する者

1)	2013年3月末までに大学卒業見込の者
2)	大学を卒業した者
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2013年3月末までに修了見込みの者 ※学士学位取得（見込）証明書、卒業（見込）証明書、成績証明書を提出していただきます
4)	文部科学大臣の指定した者
5)	本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※5)の資格で受験希望の方は、出願期間前に大学院事務部にて受験資格を確認してください。

なお、外国における学校教育機関が16年未満の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部に、学士学位取得証明書・卒業証明書・成績証明書を持参してください

【専攻】 政治学・国際政治学

外国籍の者で、次の1)または2)に該当する者で、2013年度政治学専攻・国際政治学専攻修士課程入試を受験しない者

1)	外国において学校教育における15年以上の課程を修了した者、または2013年3月末までに修了見込みの者
2)	本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※2)の資格で受験希望の方は、出願期間前に大学院事務部にて受験資格を確認してください。

※研修生のうち、在留資格が「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間（7科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。

経営学研究科

1. 一般入試

■ 受験資格

7ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ 入試日程 ※研修生との併願制度あり

出願期間	2012年11月7日(水)～11月14日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2012年12月2日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
一次合格発表	2012年12月3日(月) 10:00	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 (口述試験)	2012年12月3日(月)	一次合格者を対象に実施
最終合格発表	2012年12月5日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2012年12月6日(木)～12月14日(金)	

■ 出願手続きについて ※出願に際しての注意事項・指定様式は巻末にあります。

1) 入学検定料 35,000円(様式1の「振込依頼書」を使用してください)

出願期間内に、検定料を銀行振込により納入してください。

2) 提出書類

<input type="checkbox"/> 受験票(様式1)
<input type="checkbox"/> 入学志願票(様式2)
<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード/履歴書(様式3) 希望指導教員の記入は専任教員に限ります(入学案内参照) 入学後の研究テーマは記入不要です
<input type="checkbox"/> 卒業(見込)証明書1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください
<input type="checkbox"/> 研究計画書(様式4) 2,000字程度で研究テーマ、研究目的、研究計画を詳しく記入してください
<input type="checkbox"/> 住民票(外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの)1通
<input type="checkbox"/> 学士学位取得(見込)証明書(外国の大学卒業(見込)の方のみ)1通

3) 出願方法

(1) 提出書類を所定の封筒により、出願期間内に大学院事務部まで郵送(速達簡易書留)してください。

提出書類は返却しないので注意してください。

(2) 出願は締切日消印有効とします(厳守)。

4) 研修生との併願制度について

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票(様式2)、入学試験面接カード/履歴書(様式3)の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容(第一次試験)

10:00～11:30 英語 ※辞書参照不可	13:00～15:00 専門科目
---------------------------	------------------

※受験者は試験開始15分前までに必ず試験会場に入室してください。

※試験時間中の途中退席はできません。

経営学研究科

2. 外国人入試

■ 受験資格

7ページを参照して、必ず受験資格をご確認ください。資格がない場合「外国人入試」に出願できません。

■ 入試日程 ※研修生との併願制度あり

出願期間	2012年11月7日(水)～11月14日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2012年12月2日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
一次合格発表	2012年12月3日(月) 10:00	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 (口述試験)	2012年12月3日(月)	一次合格者を対象に実施
最終合格発表	2012年12月5日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2012年12月6日(木)～12月14日(金)	

■ 出願手続きについて ※出願に際しての注意事項・指定様式は巻末にあります。

1) 入学検定料 35,000円(様式1の「振込依頼書」を使用してください)

出願期間内に、検定料を銀行振込により納入してください。

2) 提出書類

<input type="checkbox"/> 受験票(様式1)	
<input type="checkbox"/> 入学志願票(様式2)	
<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード/履歴書(様式3)	希望指導教員の記入は、専任教員に限ります(入学案内参照) 入学後の研究テーマは記入不要です
<input type="checkbox"/> 卒業(見込)証明書1通	各種証明書の提出にあたり、必ず巻末の「出願に際しての注意事項」を参照ください。
<input type="checkbox"/> 成績証明書1通 ※ 編入学・学士入学している方は、 編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください	
<input type="checkbox"/> 学士学位取得(見込)証明書(外国の大学卒業(見込)の方のみ)1通	
<input type="checkbox"/> 研究計画書(様式4)(ワープロ使用可)	2,000字程度で研究テーマ、研究目的、研究計画を詳しく記入してください
<input type="checkbox"/> 住民票(市区役所・町村役場発行のもの)1通	ただし国外志願者はパスポートの写し(写真のページ及びビザのページ)を提出してください
<input type="checkbox"/> 日本語能力に関する証明書(原本)1通	日本留学試験「日本語」、日本語能力試験、J.TEST(実用日本語検定)のいずれかの成績証明書

3) 出願方法

(1) 提出書類を所定の封筒により、出願期間内に大学院事務部まで郵送(速達簡易書留)してください。

提出書類は返却しないので注意してください。

(2) 出願は締切日消印有効とします(厳守)。

4) 研修生との併願制度について

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票(様式2)、入学試験面接カード/履歴書(様式3)の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容（第一次試験）

10:00～11:30	日本語	13:00～15:00	専門科目
-------------	-----	-------------	------

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。

※日本語の辞書参照については、当日試験開始時に指示するので、念の為辞書を持参してください。

※辞書参照可の場合でも、電子辞書の使用は認めません。

※試験時間中の途中退席はできません。

経営学研究科

3. 社会人入試（夜間）

■ 受験資格

8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ 募集コース

企業家養成コース、国際経営コース、マーケティングコース、人材・組織マネジメントコース、アカウンティング・ファイナンスコース、それぞれ10名前後とする。

■ 募集に当たっての基本的な考え方

- 1) 本専攻で開設している各コースの教育プログラムと研究計画が照応し、かつその研究計画が実行可能な方を優先します。
- 2) 企業等（官公庁、公益法人等を含む）の推薦を受けて（ただし出願者本人による自己推薦は除く）、時間または費用の援助を受ける証明を持つ者に対して若干名の枠を設けています。
- 3) 一次合否判定は研究計画書と筆記試験の得点を総合して判断します。

■ 入試日程

< 秋 季 >

出願期間	2012年11月7日（水）～11月14日（水）	
第一次試験日 （筆記試験）	2012年12月2日（日）	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
	企業等から推薦を受ける志願者には筆記試験を免除します（国際経営コースは除く） 英語能力証明者には筆記試験を免除します（企業家養成コース、国際経営コースのみ）	
一次合格発表	2012年12月2日（日）13:30	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 （口述試験）	2012年12月2日（日）	一次合格者を対象に実施
最終合格発表	2012年12月5日（水）10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2012年12月6日（木）～12月14日（金）	

< 春 季 >

出願期間	2013年1月30日（水）～2月6日（水）	
第一次試験日 （筆記試験）	2013年2月23日（土）	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
	企業等から推薦を受ける志願者には筆記試験を免除します（国際経営コースは除く） 英語能力証明者には筆記試験を免除します（企業家養成コース、国際経営コースのみ）	
一次合格発表	2013年2月23日（土）13:30	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 （口述試験）	2013年2月23日（土）	一次合格者、筆記試験免除者を対象に実施
最終合格発表	2013年2月27日（水）10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2013年2月28日（木）～3月8日（金）	

■ 出願手続きについて（秋季・春季共通） ※出願に際しての注意事項・指定様式は巻末にあります。

1) 入学検定料 35,000円（様式1の「振込依頼書」を使用してください。）

出願期間内に、検定料を銀行振込により納入してください。

2) 提出書類

<input type="checkbox"/> 受験票（様式1）
<input type="checkbox"/> 入学志願票（様式2） 希望のコースを選び記入してください。希望指導教員欄は記入する必要はありません
<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード／履歴書（様式3） 入学後の研究テーマ、希望指導教員欄は記入不要です。
<input type="checkbox"/> 卒業（見込）証明書 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を添付してください
<input type="checkbox"/> 研究計画書（様式4） 入学後の研究テーマ及び研究計画を2,000字程度記入してください
<input type="checkbox"/> 職務・活動等報告書／職務経歴書（様式5）
<input type="checkbox"/> 修学承諾書（推薦書）（様式6）（企業等から推薦を受ける志願者のみ） 筆記試験を免除します（国際経営コースは除く）。推薦書は、人事担当者またはそれに準ずる者（企業として時間または費用の援助を行うことに関して責任が負える者で出願者本人は除く）の記載により、時間または費用の援助を行うことを明記してください。本学が指定した企業、団体等からの推薦はその旨明記してください。（英文での記入可）
<input type="checkbox"/> 英語能力証明書（原本）（企業家養成・国際経営コースにおいて筆記試験の免除を希望する方のみ） 入試日から起算して過去2年以内に行われたTOEFL®でiBT79点（PBTは550点）以上の成績を取得したことを証明する証明書（原本）を提出してください。 ☆TOEFL®は、米国Educational Testing Service(ETS)の登録商標です
<input type="checkbox"/> 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※在留資格が留学の場合は、入学が許可されないので注意してください
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通

3) 出願方法

- 提出書類を所定の封筒により、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- 出願は締切日消印有効とします（厳守）。

■ 試験内容（第一次試験）

10:00～11:30 英語 ※一般的な英和辞書1冊のみ参照可

※受験者は試験開始15分前までに必ず試験会場に入室してください。

※電子辞書の使用は認めません。

※試験時間中の途中退席はできません。